

2025年日本国際博覧会 教育プログラム事業業務委託

運営事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者（8者）から提案のあった内容について3名の選定委員による審査を行い、契約候補者を選定いたしました。

【選定委員会の日時】

① 事業者から提出のあった提案書の内容確認、事業者への質問事項の作成

令和2年4月22日（水曜日）

② 事業者からの回答に基づく評価及び意見の聴取等

令和2年4月27日（月曜日）

【審査手法】

書面審査（事前の質疑応答含む）

選定委員による採点（100点×3名＝300点満点）

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補者）

大日本印刷株式会社 評価点 221点（提案金額 税抜 18,090,000 円）

（2）提案事業者（申込順）

事業者①：202点

事業者②：192点

事業者③：190点

事業者④：202点

事業者⑤：199点

事業者⑥：221点

事業者⑦：139点

事業者⑧：196点

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

○教育現場の状況を踏まえた上で、教材作成および授業の集大成となるコンテストの企画・実施・

運営に必要な実施体制であることを具体的に示した提案であった。

○本事業の趣旨や万博の概要、新学習指導要領を踏まえた提案となっており、小学生、中学生にとって、万博の理解促進および興味喚起を図れる内容であり、加えて SDGs や社会課題を自ら考えられるようなものであった。

○過去に児童・生徒向けに制作した学習教材があり、その内容がわかりやすく教育的観点を踏まえたものであった。

○PR 施策が当業務を魅力的に発信かつ全国の幅広い地域への効果が期待できる内容であった。

4. 選定委員会委員（50 音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
草郷 孝好	関西大学社会学部 社会学科社会システムデザイン 専攻 教授	SDGsの研究に取り組まれていることから、ご知見を踏まえ、提案内容の有効性・妥当性を審査いただくため。
堂目 卓生	大阪大学社会ソリューションイニ シアティブ(SSI)	様々な社会のステークホルダーと協働しながら社会課題の発見と解決を進められている。それらのご知見を踏まえ、提案内容の有効性・妥当性を審査いただくため。
柘田 千佳	大阪府教育庁 市町村教育室小中学校課 課長	学校教育現場の特異性を十分に理解していることに加え、行政機関として類似業務の実績も有していることから、ご知見を踏まえ、提案内容の有効性・妥当性を審査いただくため。